



2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月13日

上場会社名 エスフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2292 URL <https://www.sfoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 真之助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 鶴木 健治 (TEL) 0798 (43) 1065
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	103,043	7.9	3,985	△16.7	4,019	△23.0	3,704	10.8
2023年2月期第1四半期	95,530	16.7	4,786	29.7	5,219	37.7	3,343	30.7

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 4,842百万円(18.1%) 2023年2月期第1四半期 4,100百万円(19.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年2月期第1四半期	円 銭 117.14	円 銭 —
2023年2月期第1四半期	105.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第1四半期	206,744	119,446	54.2
2023年2月期	204,778	117,306	53.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 112,115百万円 2023年2月期 110,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2024年2月期	—	—	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	42.00	—	42.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,000	5.2	13,500	△7.4	14,000	△11.6	10,000	△5.4	316.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年2月期1Q	32,267,721株	2023年2月期	32,267,721株
2024年2月期1Q	646,660株	2023年2月期	646,640株
2024年2月期1Q	31,621,079株	2023年2月期1Q	31,614,920株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が弱まり社会生活が正常化しつつあることから、全般的には回復基調にあると思われまます。しかしながら、当食肉業界においては、インバウンド需要の回復という好材料はあるものの、諸物価の高騰や円安などの影響により、収益の確保に苦しんでいる状況です。

このような状況のもと、当社グループは、食肉の生産から小売り・外食まで一貫して携わる食肉事業の垂直統合を戦略的に行っている総合食肉企業集団として、食肉商品の安定的供給と事業継続に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、前期に引き続き、食肉の生産・調達部門の拡充に取り組んでおります。また、国内の仕入れ・販売戦略についても積極的に取扱量拡大を進めております。製品事業においては、新たに立ち上げた「こてっちゃんFamily」ブランドの訴求と商品拡販に取り組みました。

食肉等の小売部門においては、新規出店や改装店の立ち上げ、また既存店の活性化を図るためのイベント型提案販売やレイアウトの再構築等を実施してまいりました。

食肉等の外食事業においては、行動制限の緩和により回復基調がみられるものの、原材料費やエネルギー価格の上昇を受け、メニュー改定を実施するなどの施策を行っており、今後もお客様に安全に安心してご利用いただけるよう日々の店舗運営維持に努めてまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,030億4千3百万円（前年同四半期比7.9%増）、営業利益39億8千5百万円（前年同四半期比16.7%減）、経常利益40億1千9百万円（前年同四半期比23.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益37億4百万円（前年同四半期比10.8%増）となりました。

続いて、セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

①食肉等の製造・卸売事業

売上高は951億6千1百万円（前年同四半期比8.4%増）、セグメント利益は36億7千5百万円（前年同四半期比20.3%減）となりました。

②食肉等の小売事業

売上高は58億8千3百万円（前年同四半期比3.8%減）、セグメント利益は4億5千5百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。

③食肉等の外食事業

売上高は18億8百万円（前年同四半期比28.9%増）、セグメント利益は1億4千9百万円（前第1四半期連結累計期間2千6百万円の損失）となりました。

④その他

売上高は1億8千9百万円（前年同四半期比24.3%減）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期比86.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて19億6千5百万円増加し、2,067億4千4百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加及び売上高増加に伴う売上債権の増加による一方で、現金及び預金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて1億7千4百万円減少し、872億9千7百万円となりました。これは主に、仕入高の増加に伴う仕入債務の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて21億4千万円増加し、1,194億4千6百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、本年4月14日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,862	35,355
受取手形及び売掛金	35,212	39,985
商品及び製品	28,304	32,523
仕掛品	2,049	7,893
原材料及び貯蔵品	5,644	6,344
その他	9,778	4,703
貸倒引当金	△48	△53
流動資産合計	127,803	126,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	60,419	60,365
減価償却累計額	△29,822	△29,615
建物及び構築物（純額）	30,597	30,750
土地	14,989	14,916
その他	44,843	45,316
減価償却累計額	△27,550	△28,008
その他（純額）	17,293	17,308
減損損失累計額	△3,796	△2,591
有形固定資産合計	59,084	60,383
無形固定資産		
のれん	197	182
その他	389	366
無形固定資産合計	586	549
投資その他の資産		
投資有価証券	13,920	13,775
退職給付に係る資産	180	186
その他	3,391	5,283
貸倒引当金	△188	△187
投資その他の資産合計	17,304	19,058
固定資産合計	76,974	79,990
資産合計	204,778	206,744

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,964	30,231
短期借入金	12,275	11,981
未払法人税等	2,792	1,385
賞与引当金	1,083	1,524
その他	12,457	14,208
流動負債合計	55,572	59,329
固定負債		
社債	350	300
長期借入金	26,971	22,237
役員退職慰労引当金	140	119
退職給付に係る負債	2,035	1,995
その他	2,401	3,314
固定負債合計	31,899	27,967
負債合計	87,472	87,297
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	18,754	18,754
利益剰余金	80,861	81,939
自己株式	△407	△407
株主資本合計	103,507	104,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,332	3,591
繰延ヘッジ損益	△61	20
為替換算調整勘定	3,362	3,964
退職給付に係る調整累計額	△47	△45
その他の包括利益累計額合計	6,585	7,530
非支配株主持分	7,213	7,331
純資産合計	117,306	119,446
負債純資産合計	204,778	206,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	95,530	103,043
売上原価	81,402	89,252
売上総利益	14,127	13,790
販売費及び一般管理費	9,341	9,805
営業利益	4,786	3,985
営業外収益		
受取利息	28	61
受取配当金	6	5
受取家賃	51	46
持分法による投資利益	4	1
為替差益	285	-
その他	158	161
営業外収益合計	534	276
営業外費用		
支払利息	65	61
為替差損	-	144
賃貸原価	11	10
その他	24	26
営業外費用合計	101	243
経常利益	5,219	4,019
特別利益		
固定資産売却益	1	3
関係会社株式売却益	-	1,388
投資有価証券売却益	-	4
補助金収入	115	1,584
特別利益合計	116	2,980
特別損失		
固定資産処分損	28	15
店舗閉鎖損失	0	1
店舗休止等損失	30	-
固定資産圧縮損	50	1,583
投資有価証券売却損	-	4
投資有価証券評価損	-	352
特別損失合計	110	1,957
税金等調整前四半期純利益	5,225	5,041
法人税等	1,761	1,155
四半期純利益	3,463	3,886
非支配株主に帰属する四半期純利益	120	181
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,343	3,704

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	3,463	3,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△285	270
繰延ヘッジ損益	56	82
為替換算調整勘定	864	602
退職給付に係る調整額	△3	1
持分法適用会社に対する持分相当額	5	-
その他の包括利益合計	636	956
四半期包括利益	4,100	4,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,983	4,649
非支配株主に係る四半期包括利益	116	193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
税金費用の計算	当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	87,763	6,114	1,402	95,279	250	95,530	—	95,530
外部顧客への売上高	87,763	6,114	1,402	95,279	250	95,530	—	95,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,066	1	114	2,182	181	2,363	△2,363	—
計	89,829	6,115	1,517	97,462	432	97,894	△2,363	95,530
セグメント利益 又は損失(△)	4,608	439	△26	5,021	19	5,041	△254	4,786

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水製造・販売事業及び冷蔵倉庫業等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△254百万円には、セグメント間取引消去102百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△356百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	95,161	5,883	1,808	102,853	189	103,043	—	103,043
外部顧客への売上高	95,161	5,883	1,808	102,853	189	103,043	—	103,043
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,924	36	137	2,098	172	2,270	△2,270	—
計	97,085	5,919	1,946	104,951	362	105,314	△2,270	103,043
セグメント利益 又は損失(△)	3,675	455	149	4,280	2	4,283	△297	3,985

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△297百万円には、セグメント間取引消去79百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△376百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。